

陳氏が博士論文審査合格

徳永研究室博士課程3年の陳健氏が「フラストレート磁性体 $\text{Fe}_2\text{Mo}_3\text{O}_8$ における電気磁気効果と強磁場異常の研究」という題目で博士論文を執筆し、審査会で無事合格となりました。今後は中国に帰国して民間企業で活躍される予定です。陳氏は昼サッカーも含め、徳永研のアクティビティーに欠かせない存在として5年間活躍してきました。今後さらなるご活躍を祈念しています。

なお陳氏の博士論文の一部は Q. Chen *et al.* *Phys. Rev. B* **109**, 094419 (2024). に公表されています。この物質が示す多段磁化プラトーとそれに伴う巨大な電気磁気効果に興味のある方はご参照ください。

